

1. 事業の位置付け

事務事業名	馬入花畑整備事業		
事業担当	まちづくり事業部 みどり公園・水辺課		
予算科目	01-080301-070000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	02	②〈住みごこち〉 人にやさしい居住空間をつくる	
	02	2 身近な生活環境を充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民、水辺利用者	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： 馬入花畑の会 】		
目的・目標		事業の概要	
馬入の花畑「馬入・光と風の花づつみ」が、市民に愛され、魅力ある花畑になっています。		馬入の花畑「馬入・光と風の花づつみ」を愛される拠点にするため、市民との協働による維持管理を行い、魅力ある花畑とします。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	イベント開催回数						単位	回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標			2	2	2			
	実績			2					
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標								
	実績								
成果指標①	指標名	イベント時来場者数						単位	人/回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標			8,500	9,000	9,500			
	実績			9,000					
成果指標②	指標名	年間ボランティア参加者数						単位	人
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標			600	600	600			
	実績			809					
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
イベントについては、春にはポピーの摘み取り秋にはコスモスの摘み取りを行いマスコミにも大きく取り上げられ認知度も上がり来場者数も増えた。また、ボランティア活動に関しては、馬入花畑の会以外にも地元企業や地域の小学生などの参加により活発になってきている。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	市民の憩いの場として電話の問い合わせも多く関心が高い。約3.0haの花畑を維持管理していくためにはボランティア組織だけでは難しい。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	来場者は年々増加傾向にあり、市民満足度は高いと考えられる。今後も継続して事業を行っていくことで、観光資源としての位置づけが出来る。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	河川敷の不法投棄がひどく、その対策として事業を行ってきたが、年々来場者数も増え観光資源として充実を図る必要がある。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	ボランティア組織の拡大や企業参加等の拡大を図っていく必要がある。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低	

今後に向けた課題の分析

広大な面積を維持管理していくためには、市費の投入が必要であるが、ボランティア組織の拡充や地元企業の参加促進により、市費の投入を抑えていく必要がある。

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				各種イベントの開催・区画の見直し	各種イベントの開催・園路整備	各種イベントの開催・あずまの検討		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	15,968	14,914	15,000	0	0
事業費 (A)		0	0	15,968	14,914	15,000	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	106.45				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.98	0.98	0.98	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	8,224	8,224	8,224	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	24,192	23,138	23,224	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性

● 現状の規模で継続 ○ 拡大して継続 ○ 縮小して継続 ○ 廃止 ○ 休止 ○ 終了 ○ 他事業と統合

<判断理由>

植栽等の工夫により四季を通じて市民が憩える空間づくりを行っていく。

平成21年度の実行方針

地元企業が社会貢献を行う場所として、市が広報活動を行うことにより企業の参加を促進し、ボランティア活動の充実を図る。

課長コメント

今後も継続した事業を行うことで、広く市民に周知され観光の拠点となるよう努めていきたい。